

第 78 回日本公衆衛生学会総会 自由集会  
「予期せぬ妊娠をした女性を支える体制構築に向けて」

昨年度、本会議では平成30年度子ども・子育て支援推進調査研究事業「予期せぬ妊娠に対する相談体制の現状と課題に関する調査研究」を実施しました。調査を受け、予期せぬ妊娠の相談体制のあり方を議論し、好事例を周知・啓発することを目的に、今年度の第78回日本公衆衛生学会総会において自由集会を開催することといたしました。ご参集をお待ちしております。

- ◆ 日 時 令和元年10月23日（水）15：20～16：50
- ◆ 会 場 高知市立中央公民館 第1学習室（高知市九反田2-1）
- ◆ 演 題 名 予期せぬ妊娠をした女性を支える体制構築に向けて
- ◆ 登 壇 者

座 長

- 公益社団法人 母子保健推進会議会長・大阪母子医療センター母子保健情報センター顧問 佐藤拓代
  - ◇ 平成30年度概況調査結果の報告 公益社団法人 母子保健推進会議 山口実花
  - ◇ 産婦人科医療現場における予期せぬ妊娠の現状  
公益社団法人 日本産婦人科医会常務理事 鈴木俊治氏
  - ◇ 大阪府の相談事業「にんしん SOS」の取組み  
大阪府健康医療部保健医療室地域保健課 上梶真由美氏
  - ◇ 浜松市の相談事業「妊娠 SOS 相談」の取組み  
浜松市健康福祉部健康増進課 辻村あつ子氏
- 予期せぬ妊娠に対する相談体制のあり方について参加者とディスカッション

- ◆ お申し込み 本会議メールアドレス宛てに①氏名 ②ご所属 ③メールアドレスをご記入の上、お送りください。
- ◆ お問い合わせ 公益社団法人 母子保健推進会議 広報・研修室  
Tel：03-3267-0690 E-mail：bosui@bosui.or.jp